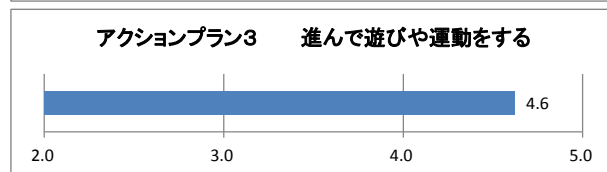
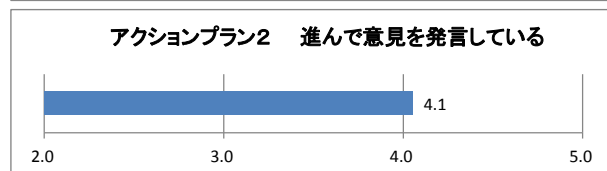
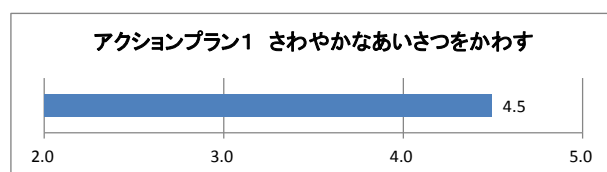
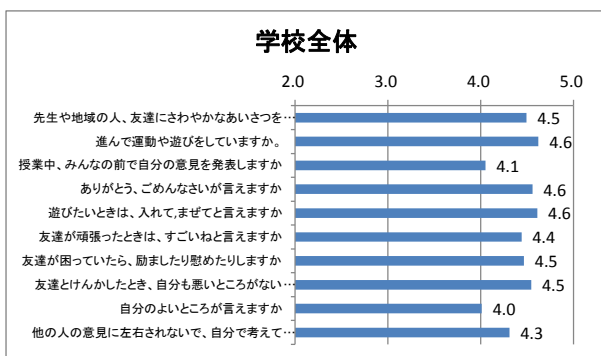
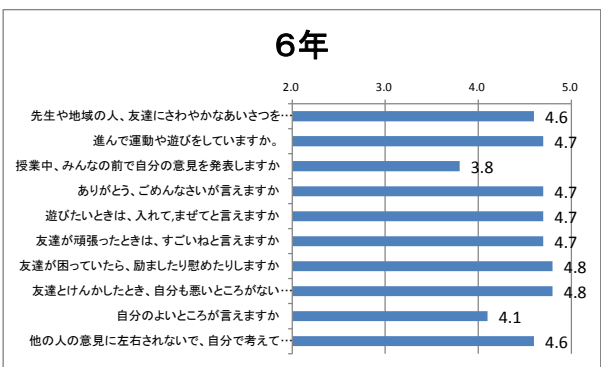
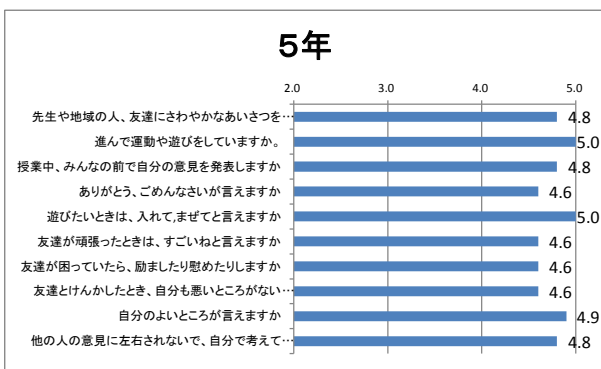
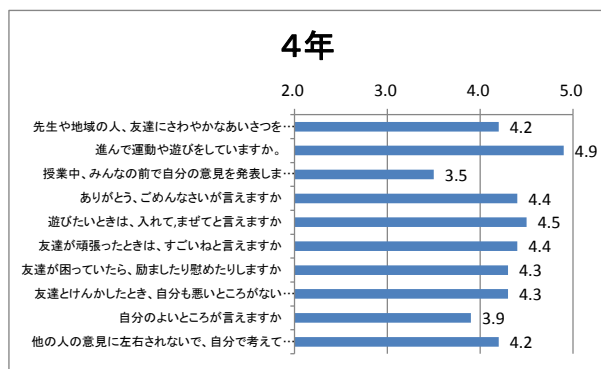
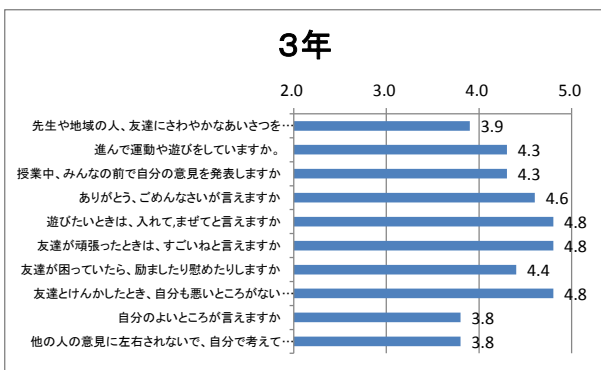
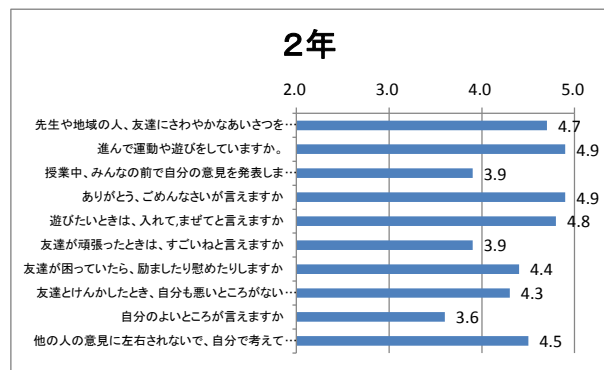
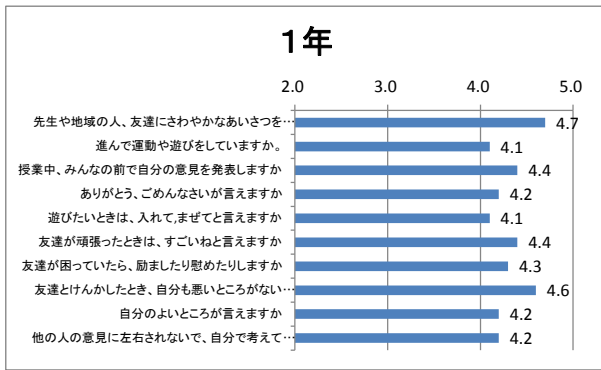


平成29年度 前期学校評価集計結果 (児童)

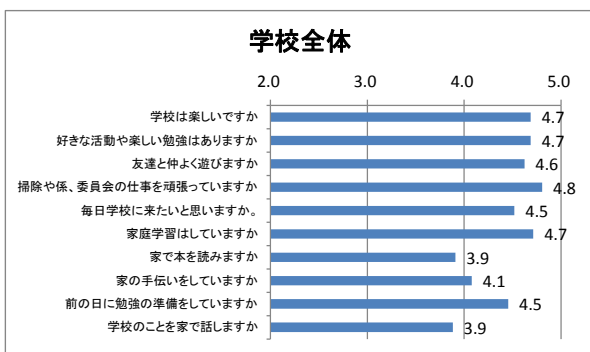
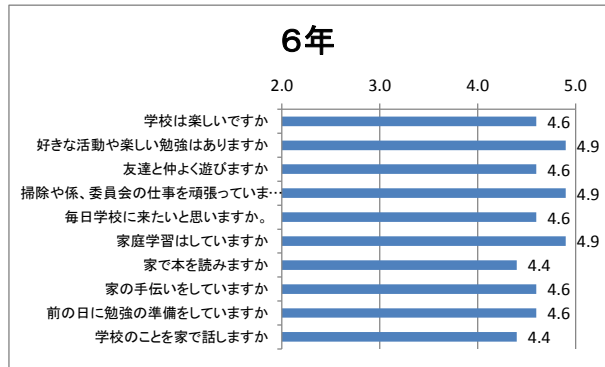
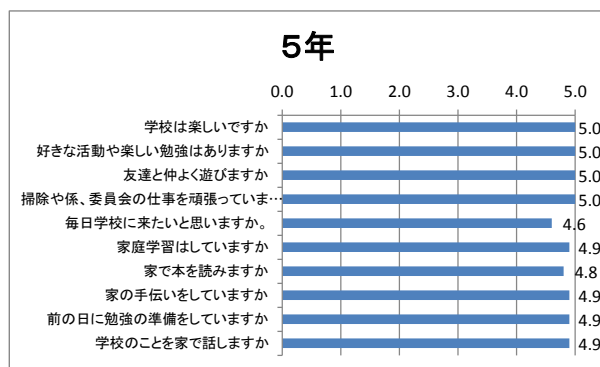
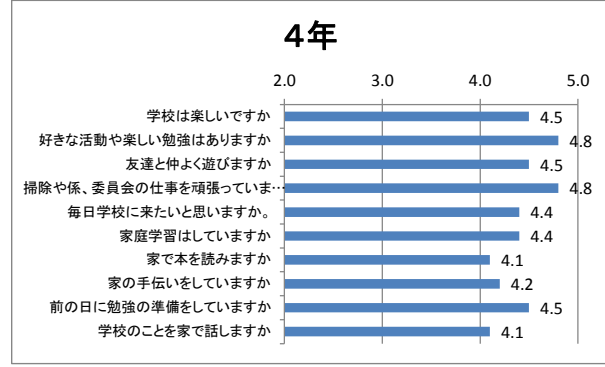
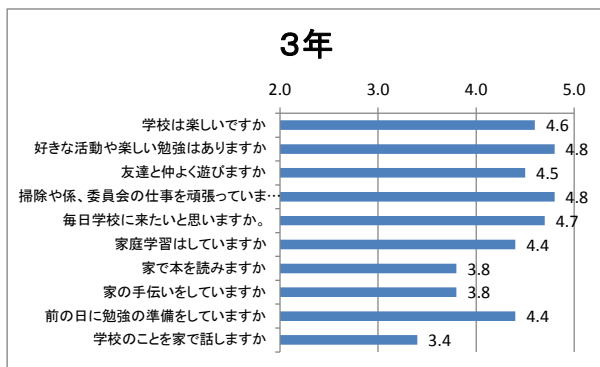
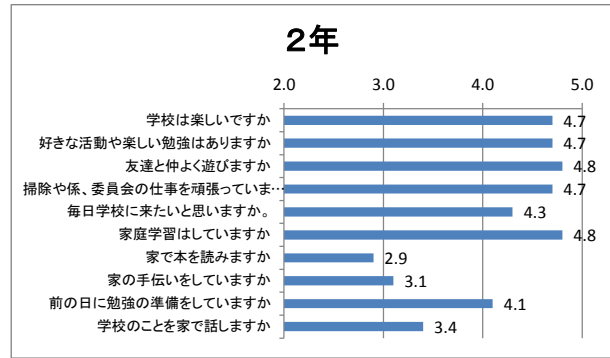
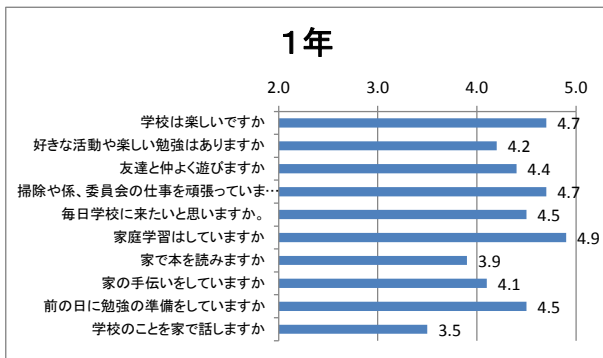
平成29年7月  
高岡市立太田小学校



○概ねアクションプランの取組に関して児童の評価は高い。このやる気を生かして様々な教育活動を考えて展開していく。  
 △授業中、意見を発表しますかの評価が低い。固定されがちな人間関係ではあるが、意見が言いたくなるような教師の発問の工夫やどんな意見でも認め合える共感的な人間関係を築きながら授業を行うようにする。  
 △自己肯定感の評価が低い。よいところ、できていることを自覚できるような工夫をしていく必要がある。

# 平成29年度 前期学校評価集計結果（児童）

平成29年7月  
高岡市立太田小学校



○掃除や係、委員会活動では、高い評価をしており、主体的に取り組んでいる様子が見える。これらの取組のよさを取り上げて自覚させるようにし、自己有用感や自己存在感を高めていこうとしていきたい。

△学校のことを家で話すことが少ない結果となっている。学校でのことが話題になることは、学校と家庭との連携にも繋がるので工夫をしていく。

△家で本を読む児童が少ない結果となっている。読書の楽しさは知っている子供たちなので、家庭での読書に繋がるように工夫していく。